



MORI SEIKI

THE MACHINE TOOL COMPANY

2006年3月期 第1四半期決算

2005年8月4日

本資料には将来の業績見通し及び事業計画等に関する記述が含まれております。
それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。
従いまして、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なるリスクや不確実性があることをご承知おき下さい。

売上計上基準の変更について

2006年3月期より、国内における機械本体の売上計上基準を従来の出荷基準から、検収基準に変更しております。

	新会計方針 2006年3月期より	旧会計方針
収益認識基準	検収基準	出荷基準
各基準による 当第1四半期の実績	売上高 : 28,122百万円 営業利益 : 1,505百万円 棚卸資産 : 26,589百万円	売上高 : 31,523百万円 営業利益 : 2,596百万円 棚卸資産 : 24,333百万円

- 売上高への影響 : 3,401百万円の減少要因
- 営業利益への影響 : 1,091百万円の減少要因
- 棚卸資産への影響 : 2,256百万円の増加要因

- 変更の理由 : 売上計上基準をより客観性、确实性のある検収基準に変更することにより、出荷から検収に至る管理をより厳密に行い、より一層の品質向上を目指すもの。



大幅な増収増益を達成

損益計算書(連結) (新・旧会計方針)

(百万円)	2005年3月期		2006年3月期					
	旧会計方針		新会計方針			旧会計方針		
	第1四半期実績		第1四半期実績	前年比	前年比率	第1四半期実績	前年比	前年比率
売上高	21,790		28,122	6,332	29.0%増	31,523	9,733	44.6%増
営業利益	704		1,505	801	2.13倍	2,596	1,892	3.68倍
(売上高比率)	3.3%		5.4%			8.2%		
経常利益	782		1,517	735	1.93倍	2,608	1,826	3.33倍
(売上高比率)	3.6%		5.4%			8.3%		
税引前利益	379		1,545	1,166	—	2,636	2,257	—
当期利益	348		1,372	1,024	—	—	—	—
(換算レート 1US\$=)	(JPY109.58)		(JPY108.37)			(JPY108.37)		
(1EURO=)	(JPY132.41)		(JPY135.23)			(JPY135.23)		



財務の健全性を維持

主要貸借対照表増減(連結) (新会計方針)

新会計方針

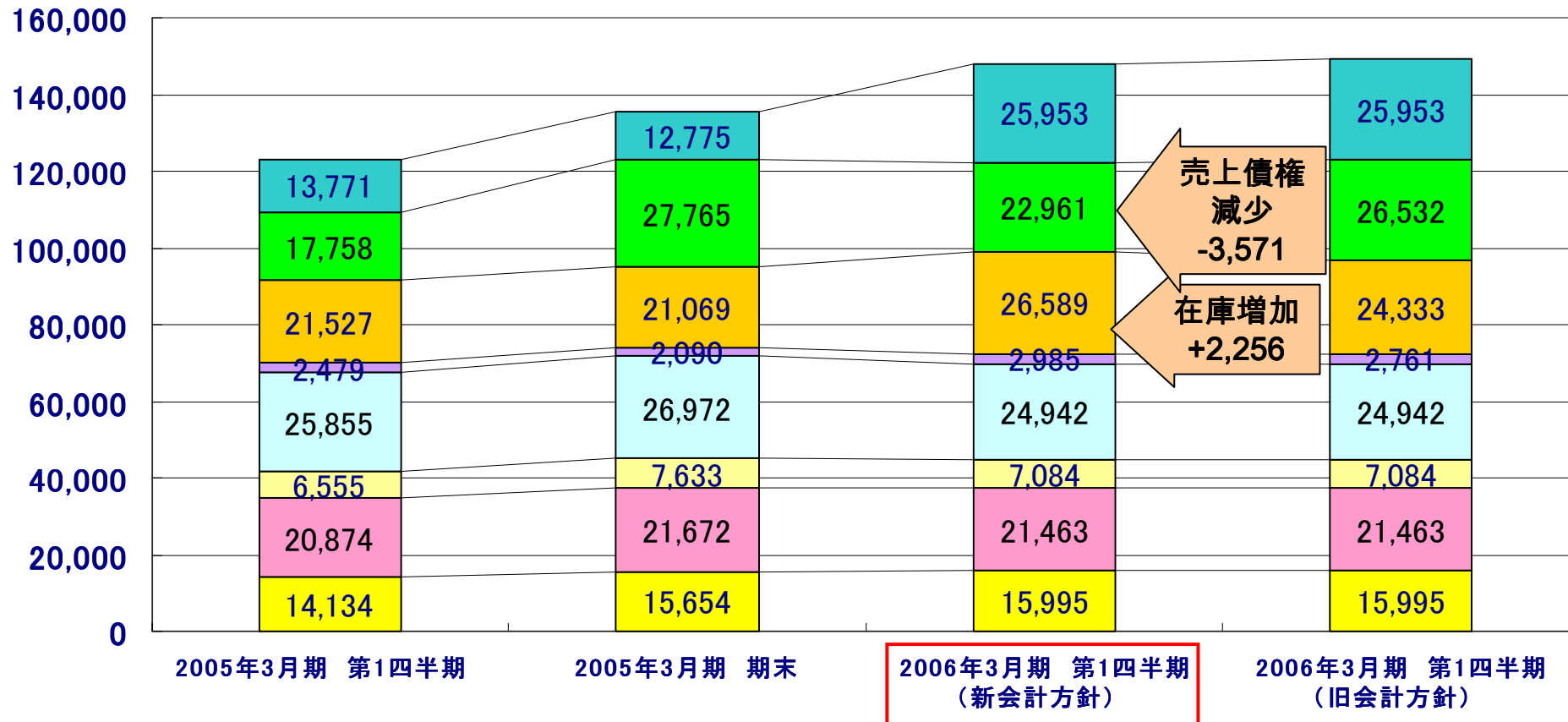
(百万円)	2005年3月期		2006年3月期		(百万円)	2005年3月期		2006年3月期	
	3月31日実績	6月30日実績	増減	3月31日実績		6月30日実績	増減		
資産の部					負債・資本の部				
流動資産	63,699	78,488	14,789		流動負債	22,742	23,726	984	
現金預金	12,775	25,953	13,178		買掛金	8,199	8,622	423	
売掛債権	27,765	22,961	-4,804		一年以内長期借入金	5,084	5,084	0	
在庫	21,069	26,589	5,520		未払金	4,496	3,597	-899	
その他	2,090	2,985	895		その他流動負債	4,963	6,423	1,460	
固定資産	71,931	69,484	-2,447		固定負債	16,290	27,921	11,631	
建物・構築物	26,972	24,942	-2,030		新株予約権付社債	0	11,500	11,500	
機械・設備	7,633	7,084	-549		長期借入金	12,708	12,687	-21	
土地	21,672	21,463	-209		その他固定負債	3,582	3,734	152	
無形固定資産	2,704	2,325	-379		少数株主持分	156	151	-5	
その他固定資産	15,654	15,995	341		資本合計	96,442	96,174	-268	
資産の合計	135,631	147,973	12,342		負債・資本の部合計	135,631	147,973	12,342	
(換算レート 1US\$=)	(¥107.32)	(¥110.63)			(換算レート 1US\$=)	(¥107.32)	(¥110.63)		
(1EURO=)	(¥138.75)	(¥133.61)			(1EURO=)	(¥138.75)	(¥133.61)		



資産の推移

■ その他固定資産
 ■ 土地
 ■ 機械・設備
 ■ 建物・構築物
 ■ その他流動資産
 ■ 在庫
 ■ 売上債権
 ■ 現金預金

単位:百万円



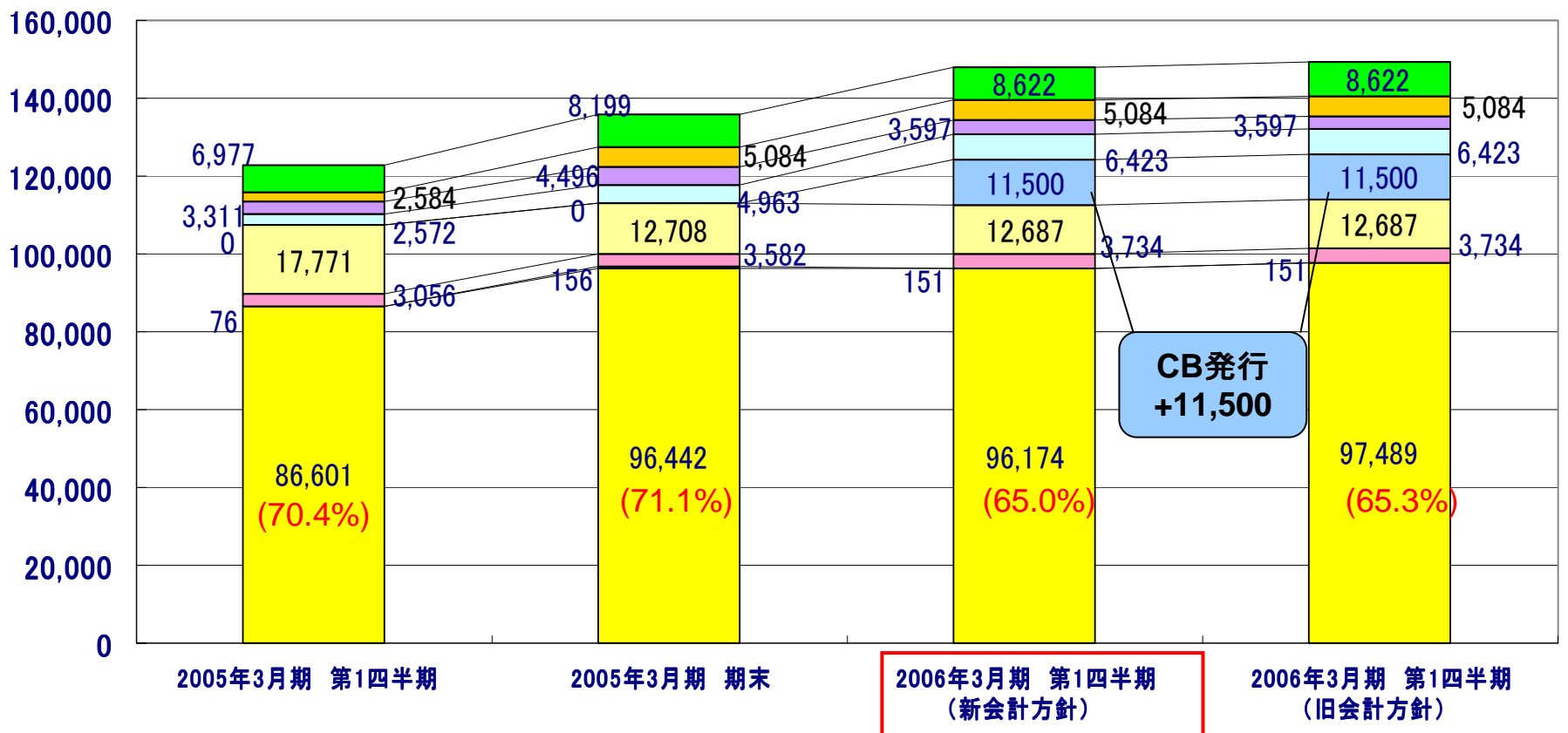
会計方針変更により、在庫の増加、売上債権の減少が発生する。



負債・資本の推移

単位:百万円

■ 資本合計 □ 少数株主持分 ■ その他固定負債 ■ 長期借入金 ■ 新株予約権付社債 □ その他流動負債 ■ 未払金 ■ 一年以内長期借入金 ■ 買掛金



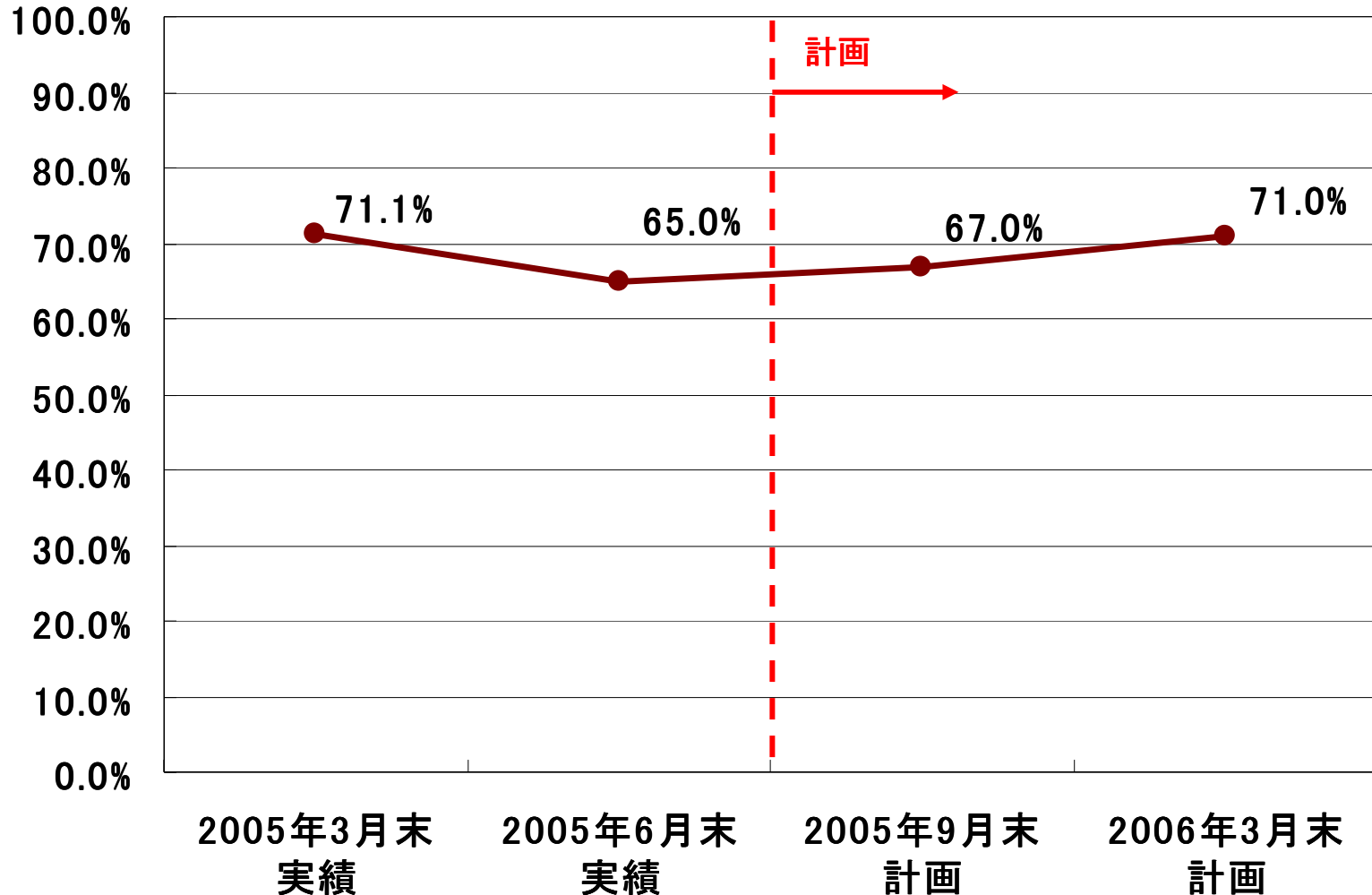
CB発行による総資産増加により、自己資本比率は低下。

()内は自己資本比率



自己資本比率の推移見込

2006年3月末には70%回復の見込み





潤沢なキャッシュフロー

キャッシュフロー計算書(連結)

(単位:百万円)	2006年3月期
	2005年4月～6月
営業活動によるCF	2,518
投資活動によるCF	1,203
財務活動によるCF	9,760
現金および同等物の増加額	13,177
現金および同等物の期首残高	12,772
現金および同等物の期末残高	25,950



設備投資の進捗状況

8月4日現在

中期計画での総投資計画額220億円のうち、
61億円を発注済。

主な設備投資：

門型マシニングセンター10台	...	19.3億円
千葉機械加工工場	...	9.0億円
新鋳物試作工場一式	...	7.0億円
精密ねじ研削盤7台	...	6.2億円
熱処理工場建物工事費	...	2.2億円
門型平面研削盤2台	...	2.2億円
BHT(ブロックコードリーダー)900台	...	1.4億円



資産の回転効率上がる

回転期間・自己資本比率推移(連結)

(月数/%)	2005年3月期	新会計方針		(旧会計方針)	
		2006年3月期		2006年3月期	
	第1四半期実績	第1四半期実績	前年比	第1四半期実績	前年比
売上債権回転期間	2.44ヶ月	2.44ヶ月	0.00ヶ月	2.52ヶ月	0.08ヶ月
棚卸資産回転期間	2.96ヶ月	2.83ヶ月	-0.13ヶ月	2.31ヶ月	-0.65ヶ月
仕入債務回転期間	0.96ヶ月	0.91ヶ月	-0.05ヶ月	0.82ヶ月	-0.14ヶ月
固定資産回転期間(有形)	7.87ヶ月	6.10ヶ月	-1.77ヶ月	5.44ヶ月	-2.43ヶ月
借入金回転期間(含社債)	2.80ヶ月	3.26ヶ月	0.46ヶ月	2.91ヶ月	0.11ヶ月
自己資本比率	70.4%	65.0%	-5.4%	65.3%	70.7%

借入金回転期間の長期化・自己資本比率の低下は、主にCB発行による資金調達によるもの。

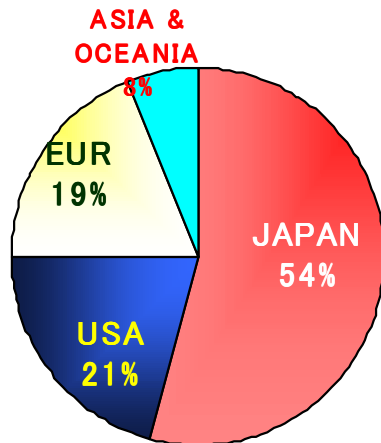
バランスの取れた売上構成

地域別売上高・比率

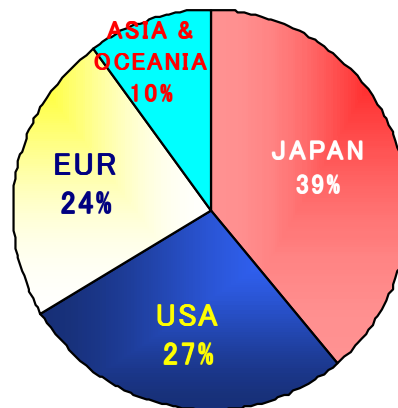
(百万円)		JAPAN	USA	EUR	ASIA & OCEANIA	合計
売上高	2006年3月期 第1四半期 (新会計方針)	10,974	7,685	6,627	2,836	28,122
	2006年3月期 第1四半期 (旧会計方針)	14,375	7,685	6,627	2,836	31,523
	2005年3月期 第1四半期	11,815	4,544	4,103	1,328	21,790
	増減率(旧会計方針)	21.6%増	69.1%増	61.5%増	113.5%増	44.6%増

※セグメント: 海外売上高ベース

2005年3月期 第1四半期

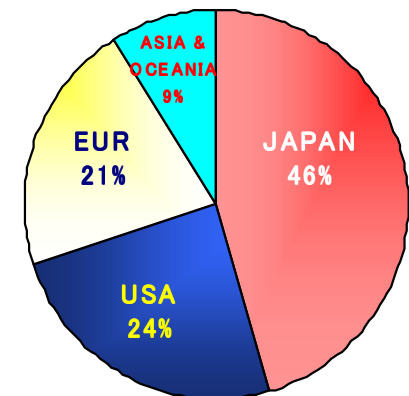


2006年3月期 第1四半期



新会計方針

2006年3月期 第1四半期

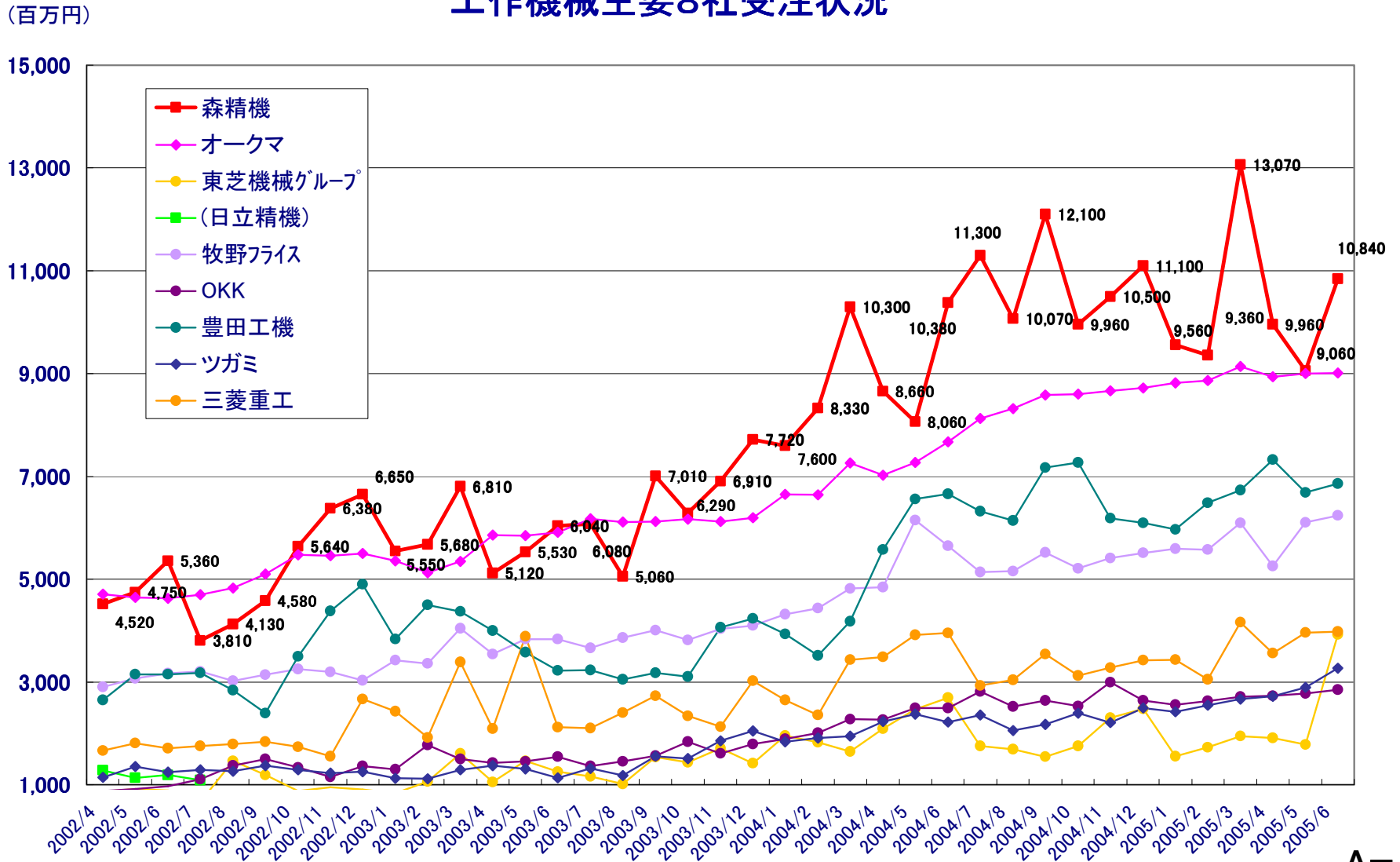


旧会計方針



受注状況は良好に推移

工作機械主要8社受注状況

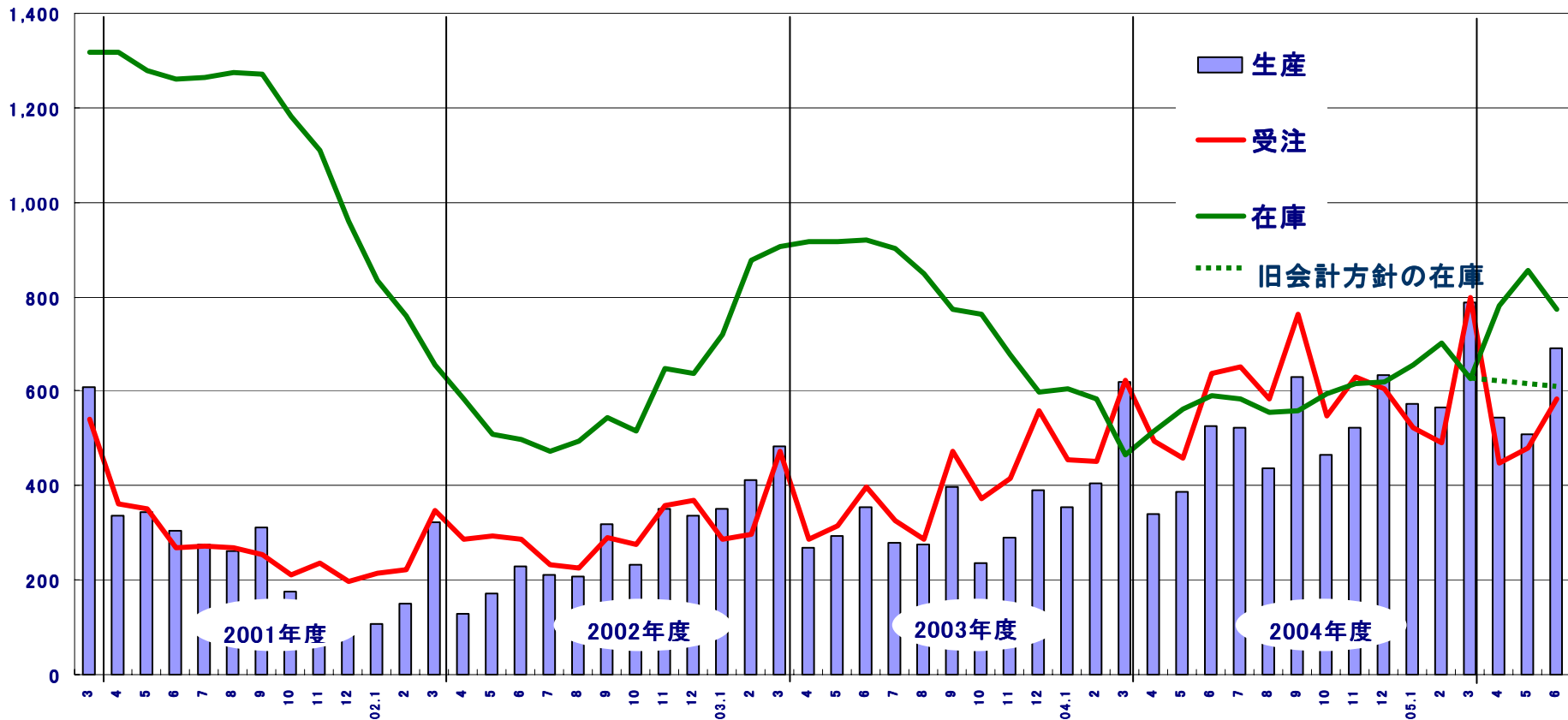




生産・受注の増加と在庫の適正化

生産・受注・在庫台数推移

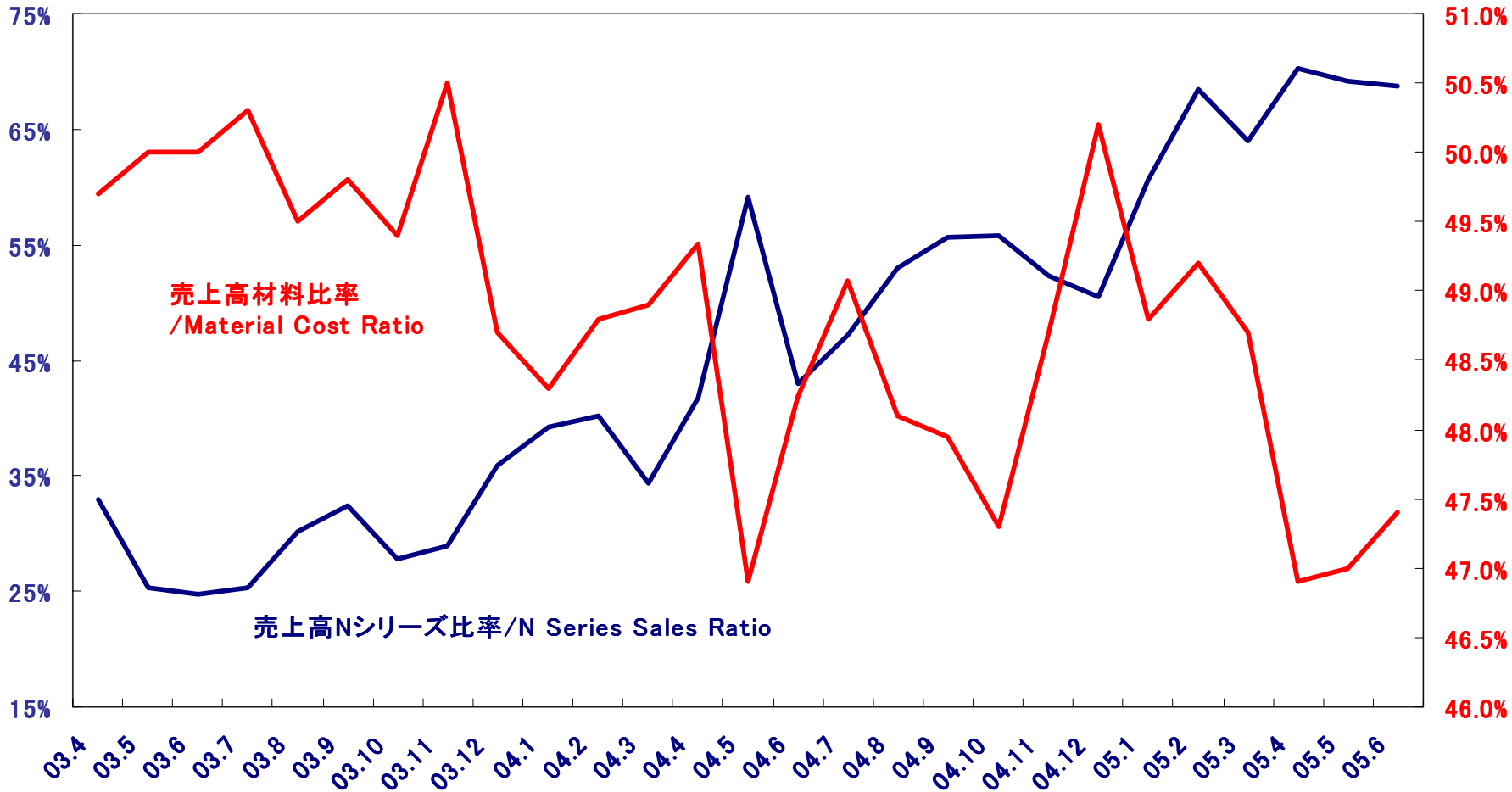
受注・生産・在庫台数(台)





Nシリーズによる材料比率低減

青線: 売上高全体に占めるNシリーズの売上の割合 赤線: 売上高材料比率



6月は速報値



引続き増収・増益を見込む

2006年3月期中間期 連結業績予想

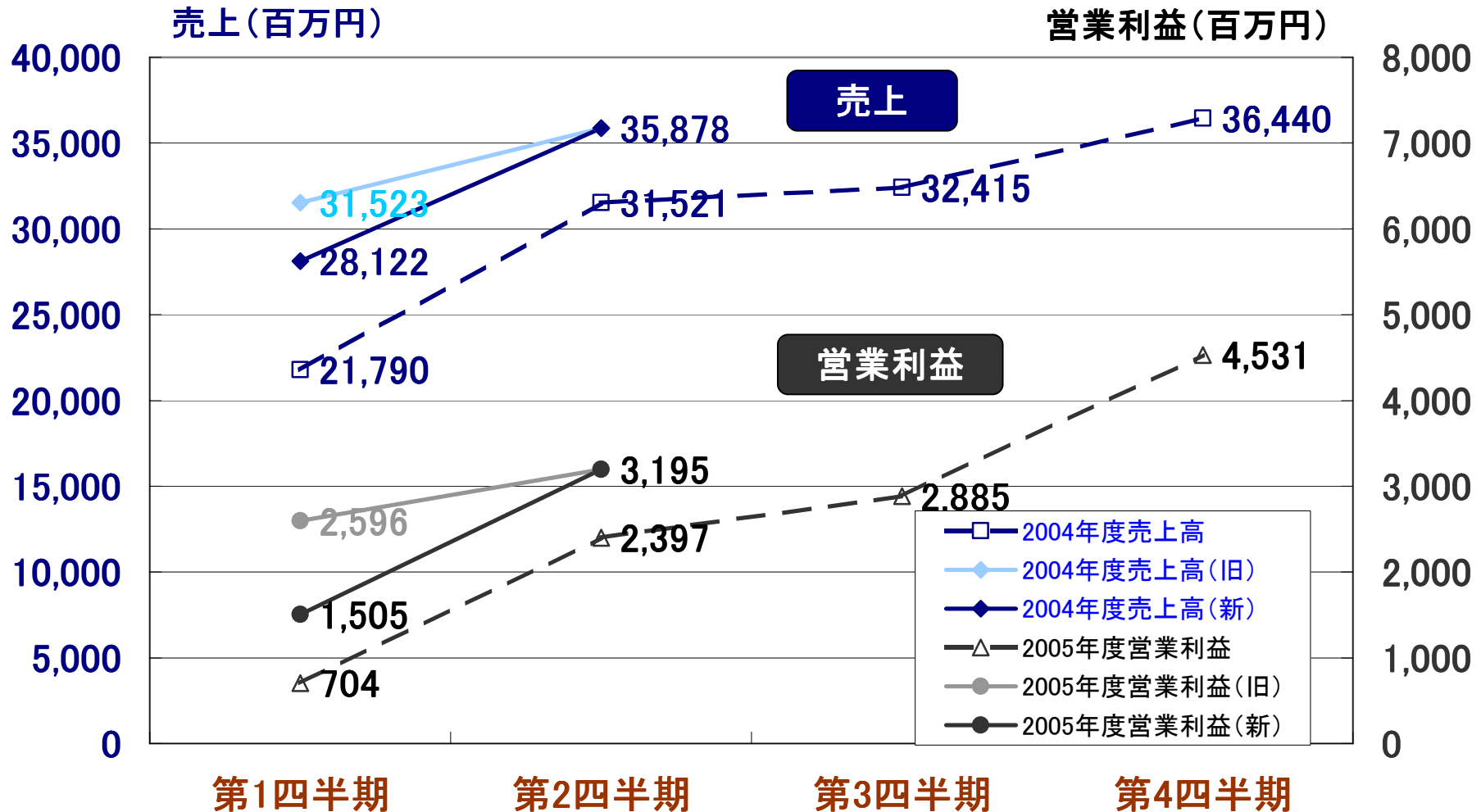
(百万円)	2006年3月期							
	第1四半期実績 (新会計方針)		第1四半期実績 (旧会計方針)		中間期予想 (新会計方針)		中間期予想 (旧会計方針)※	
	金額	金額	金額	対前年比	金額	対前年比		
売上高	28,122	31,523	64,000	20.1%	67,401	26.4%		
営業利益	1,505	2,596	4,700	51.6%	5,791	86.7%		
経常利益	1,517	2,608	4,600	45.3%	5,691	79.8%		
税引前利益	1,545	—	—	—	—	—		
当期利益	1,372	—	3,300	28.2%	—	—		
(換算レート 1US\$=)	(JPY108.37)	(JPY108.37)	(JPY107.00)		(JPY107.00)			
(1EURO=)	(JPY135.23)	(JPY135.23)	(JPY128.00)		(JPY128.00)			

※第1四半期における会計方針変更の影響を考慮



中間期に向け見通し良好

売上・営業利益(連結)四半期毎推移 (新・旧会計方針)





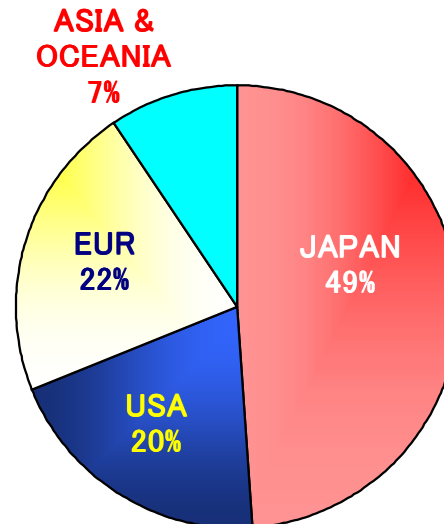
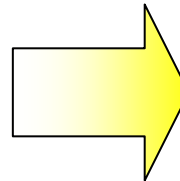
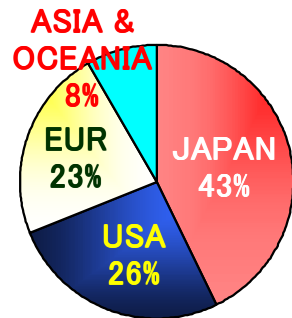
地域別売上目標

(百万円)		JAPAN	USA	EUR	ASIA & OCEANIA	合計
2006年3月期 通期目標		64,500	26,500	28,500	12,500	132,000
売上高	2006年3月期 第1四半期実績(新会計方針)	12,000	7,352	6,421	2,350	28,122
	通期目標達成率(新会計方針)	18.6%	27.7%	22.5%	18.8%	21.3%
	2006年3月期 第1四半期実績(旧会計方針)	15,401	7,352	6,421	2,350	31,523
	通期目標達成率(旧会計方針)	23.9%	27.7%	22.5%	18.8%	23.9%

※セグメント: 担当販売拠点ベース

2006年3月期 通期目標

2006年3月期 第1四半期 (新会計方針)





Mori-568PLANの達成で グローバルワンへ

中期計画進捗状況

		2005年度 年間実績	2006年度 第1四半期 平均実績 (新会計方針 ・検収基準)	2006年度 第1四半期 平均実績 (旧会計方針 ・出荷基準)	最終目標 (2008年度)
Mori-5	売上 (億円)	101.80/月	93.74/月	105.07/月	—
	シェア (VS 3兆5千億円)	3.5%	3.2%	3.6%	5.0%
Mori-6	連結売上原価率 (%)	66.1%	62.0%	62.0%	60.0%
Mori-8	月当たり生産台数 (台)	532.5	581	581	800

第1四半期の主な取組み状況

Mori-5 : 重要顧客部の活動開始。パリに欧州地域の拠点開設

Mori-6 : 売上高材料比率低減への集中的な取組み実施。

Mori-8 : 新設備機械の導入。千葉機械加工・熱処理・鋳物工場等の立上準備。A-18

複合加工機 NTシリーズ 投入



MORI SEIKI

THE MACHINE TOOL COMPANY

